

平成25年度 部局の実行計画一覧(確定版)

平成25年5月1日

中期計画番号	中期計画／年度計画／部局の実行計画	担当理事／担当部局	達成水準
I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置			
1 教育に関する目標を達成するための措置			
(1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置			
学士課程教育の内容・成果に関する具体的方策			
004	4) 学士力を保証するため、シラバスの充実、GPAの活用などの単位制度の実質化に向けた諸方策や到達度把握による学習評価など、学士課程における学習成果を総合的に判断する仕組みを整える。	教育・学生担当理事	学士課程における学習成果を総合的に判断する仕組みが、全学的に導入されている。
	① 前年度に制定した「佐賀大学学士課程における教育の質保証に関する方針」に即して学士力を保証する仕組みを整備するため、質保証に関するガイドラインを定め、引き続きGPAやシラバスによる単位制度実質化を進める。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) シラバスへの課題提示状況及び授業時間外学習実施状況の検証 ・シラバスの検証結果 ・LPやe-ラーニング、授業評価アンケートの学習時間 ・質保証に関するガイドライン
	④ 引き続き、シラバスの充実を支援するため、シラバスに掲載された参考図書を附属図書館に整備する。	附属図書館	シラバス掲載参考図書の整備状況を示す資料
(2) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置			
教育環境の整備に関する具体的方策			
	② 引き続き、各学部及び附属図書館は、自学自習室利用環境の改善、学生への案内の工夫など、自学自習を促すための取り組みを行う。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) 自学自習室の利用状況の改善 ・アンケート調査結果
	③ 引き続き、学習環境の整備・充実状況を検証し、必要に応じて対策を講じる。	附属図書館	学習環境の整備・充実状況とその改善状況
(3) 学生への支援に関する目標を達成するための措置			
016	2) 学生の生活支援、社会活動支援などを充実するとともに、学生のメンタルヘルスカケアを強化する。	教育・学生担当理事	・経済的理由により修学を途中で断念(退学、除籍)する学生が少なくなる。 ・課外活動やボランティアへの積極的参加を支援する体制が充実している。 ・本学の就職支援に対する信頼度ないし満足度が向上している。 ・学生相談員等による学生相談・カウンセリングにより健康生活の支援を受けることができる。
	② 課外活動やボランティア活動を支援するため、学生の活動情報を収集するとともに、地域に発信する体制を整える。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) ボランティア団体の活動内容を地域に報せる。 ・ボランティアHP ・充実度調査票
	④ 引き続き、学生の自主的な参加を得て学生選書委員会を組織して選書ツアー等の読書奨励企画を実施し、その状況等を情報発信する。	附属図書館	読書奨励企画の内容等を示す資料
	③ 引き続き、キャリアセンターと各学部は、「佐賀大学キャリアガイダンス実施方針」に基づき、各学部等の教育目的に即したキャリアガイダンスを実施するとともに、正課外における就職活動支援策の強化を図る。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) 新しい大学入門科目におけるキャリア教育の実施 ・シラバス
	④ 引き続き、学生の就職活動を支援するため、キャリアセンター等と連携して関連する図書を附属図書館に整備する。	附属図書館	図書の整備状況を示す資料
2 研究に関する目標を達成するための措置			
(1) 研究水準及び研究の成果等に関する目標を達成するための措置			
研究水準の向上に関する具体的方策			
017	1) 将来性のある基礎的・基盤的研究への支援や若手研究者の育成に重点的に取り組み、研究活動を活性化させる。	研究・国際・社会貢献担当理事	・研究シーズの選定、支援、評価体制が改善されていること。 ・論文等により、基礎的基盤的研究成果が1期より上がっていること。 若手研究者が採用され、研究活動が活発に行なわれ、論文等の実績があること。 ・プロジェクトの選定、支援、評価が継続されていること。
	② 大学院生・ポスドクを含めた若手研究者の育成に向けた多面的な取り組みを継続し、研究支援と研究成果について検証を行い、公表する。また、若手研究者の新たな獲得方法、支援方法について検討する。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) 1) 若手研究者の研究水準向上のための多面的な支援(スタートアップ資金や研究発表などへの支援実績、研究論文、学会発表実績) 2) TAやRAとして採用した大学院生への支援(事前教育、指導内容、育成成果の検証と公表) 3) テニュアトラック制度等の新たな支援策、取り組みの検討(検討資料)
	④ 引き続き、若手研究者を中心に引用文献データベース(スコパス)の利用促進を図り、スコパスの導入効果についてのアンケートを実施して検証する。	附属図書館	アンケート結果
3 その他の目標を達成するための措置			
(1) 社会との連携や社会貢献に関する目標を達成するための措置			

平成25年度 部局の実行計画一覧(確定版)

平成25年5月1日

中期計画番号	中期計画／年度計画／部局の実行計画	担当理事／担当部局	達成水準
029	2)国の「留学生30万人計画」を視野に入れ、質の高い留学生を受け入れるための環境(入学, 学習, 生活, 就職)を整備する。	教育・学生担当理事	<ul style="list-style-type: none"> ・質の高い留学生が在籍し, 日本人学生との交流が増加している。 ・個人レベルに応じ, 実践的な場面で使うことのできる日本語教育が実施されている。 ・私費留学生向けの奨学金が安定的に給付されている。 ・留学生用宿舍の確保と増加がなされている。 ・日本企業への就職が広がっている。 ・留学生向けの効果的なキャリア教育が実施されている。
	②全学教育機構は, 学生の日本語レベルや属性に対応した実践的な日本語教育を実施する。また, 留学生のためのオフィスアワーの設置等学習支援の整備を行う。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) 短期留学プログラムに置く教育コース等における日本語教育の実施 【時間割・履修状況】 留学生オフィスアワーの実施 【オフィスアワーの利用状況】
	④引き続き, 留学生に対する日本語教育を支援するため, 全学教育機構等と連携して関連する図書を附属図書館に整備する。	附属図書館	図書の整備状況を示す資料
IV 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置			
2 情報公開や情報発信等の推進に関する目標を達成するための措置			
057	1)社会, ステークホルダーに適した方法により, 教育研究活動や大学運営に関する情報を効果的に発信する。	企画・財務・労務担当理事	ステークホルダーごとに適した方法により大学情報が発信されていること。
	①過去3年間の活動の評価と検証を行うとともに, 社会, ステークホルダーに適した方法により, 教育研究活動や大学運営に関する情報を効果的に発信する。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) ・教育研究活動の情報発信状況 論文登録状況・検証結果を示す資料
	④引き続き, 継続して教育研究活動を社会に発信することを支援するため, 本学の機関リポジトリの掲載数を増やすと共に, その効果を検証する。	附属図書館	図書の整備状況を示す資料
V その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置			
2 安全管理と環境に関する目標を達成するための措置			
060	1)学生, 教職員の安全確保を図るため, 防災対策や安全に配慮した環境づくりに組織的に取り組む。	医療担当理事	労働安全衛生法に基づく「安全」と「衛生」及び防災対策に関する各種の取組みが行われ, 安全な職場環境並びに安全なキャンパス環境が確保されていること。
	①引き続き, 講習会・研修等による安全衛生の啓発を行い, 教職員の認知度を高めるとともに, 安全衛生に関する有資格者の拡充を行うなどにより, 安全衛生管理体制の充実を図る。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) 研修会, 講演会を実施する。 ・研修会及び講演会等実施概要 ・外部機関実施の研修会, 講習会の参加状況 ・各種資格取得状況(講習等受講者一覧) ・各事業場の安全衛生委員会活動状況(委員会資料等)
	②引き続き, 災害, 事件・事故等の有事に備えるため, 防災訓練等を実施するとともに, その検証結果を次年度に反映させる。また, 学生に対し, 実験・実習等における「安全の手引き」を周知する。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) ・防災訓練の実施状況 ・安全の手引きの周知状況 ・防災訓練実施計画書 ・検証結果報告書
	④引き続き, 災害, 事件・事故等に備えるため, 防災訓練等を実施する。	附属図書館	計画的に防災訓練等を実施していることを示す資料
061	2)「エコアクション21」の環境活動を通して大学における環境マネジメントシステムを確立する。	医療担当理事	「エコアクション21」に沿った各種の環境活動の展開により全学的な環境マネジメントがシステムとして機能していること。
	②引き続き, 学生教職員に対する環境教育を推進するとともに, 学生による「エコアクション21」の取り組みを支援する。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) 環境マネジメントに関する研修会の実施 ・研修会実施概要 学内の各種研修会等に環境に関する内容を組み込む。 ・研修会及び講演会等実施概要 ・環境教育日程表 外部機関実施の研修会, 講習会への積極的な参加 ・外部機関実施の研修会, 講習会の参加状況 エコアクション21学生委員会の活動を支援する。 ・エコアクション21学生委員会への支援実績資料
	④引き続き, 学生・教職員に対する環境教育の推進を支援するため, 環境安全衛生管理室等と連携して関連する図書を附属図書館に整備する。	附属図書館	図書の整備状況を示す資料
3 情報基盤の強化に関する目標を達成するための措置			

平成25年度 部局の実行計画一覧(確定版)

平成25年5月1日

中期計画番号	中期計画／年度計画／部局の実行計画	担当理事／担当部局	達成水準
062	1)情報基盤のセキュリティ強化のため、規程等の整備、技術的セキュリティ対策及び教育を継続的に行う。	研究・国際・社会貢献担当理事	平成19年11月策定の「佐賀大学セキュリティポリシー(改訂版)」に基づいて設定した、各年度の計画が、粛々と実施されていること。
	①教育・研究を支える情報基盤のセキュリティ強化のため、技術的セキュリティ対策、規程類の整備及び情報セキュリティ教育を継続して行う。また、次期学術情報基盤システム導入に関する準備を行う。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) 1)セキュリティ講習会の実施 2)セキュリティ強化のための規程類の整備 3)セキュリティ対策システムの設定の見直し 4)次期学術情報基盤システム導入に当たってのセキュリティ要件の検討 5)セキュリティポリシーの見直し
	④引き続き、情報リテラシー・セキュリティ教育を支援するため、総合情報基盤センター等と連携して関連する図書を附属図書館に整備する。 ・次期学術情報基盤システムにおける図書館システム導入に関する準備を行う。	附属図書館	・図書の整備状況を示す資料 ・次期図書館システムのイメージを示す資料
4 男女共同参画の推進に関する目標を達成するための措置			
063	1)男女共同参画の基本方針を踏まえ、男女共同参画を推進する体制を整備し、教育研究環境の整備を進める。	企画・財務・労務担当理事	男女共同参画を推進する体制が整備され(委員会設置等)、行動計画を策定し、それに沿った取組が実行されていること。
	①引き続き、男女共同参画推進室を中心に、全学的な男女共同参画推進事業を展開する。また、本学の男女共同参画基本方針に沿って、ワークライフバランスに配慮した働きやすい環境整備を進める。		(年度計画の達成を証明する根拠イメージ) ・男女共同参画委員会及び推進
	④引き続き、男女共同参画の推進を支援するため、男女共同参画推進室等と連携して関連する図書を附属図書館に整備する。	附属図書館	図書の整備状況を示す資料